

建材情報交流会 — 建築材料から“環境”を考える
第5回「循環型社会 — 建材リサイクル PART II」

板ガラスのリサイクル

(社)日本建築材料協会 技術委員会
板硝子協会 調査役 宮本 武司

1. 現状

- ①生産工程・1次流通段階で発生するカレット
 - ほぼ全量を板ガラス製品へ再利用
- ②建築解体物から排出される廃板ガラス
 - 混合廃棄物として埋立て処分(安定型)
 - 無害
 - 排出量自体が少ない
 - 再資源化のシステム(ビジネス)がない

2. 廃板ガラス再資源化の課題

①再資源化の選択肢

前提:「分別解体、分別回収、再資源化」

- ・板ガラス製品
- ・ガラスびん
- ・ガラス繊維
- ・窯業系建材、土木資材
- ・路盤材、アスファルト骨材等

(前ページより)

②再資源化システムの検討・構築

- ・「分別解体→分別回収→再資源化」のための、役割分担、費用負担、技術開発

- ・「ビジネス」として成り立つシステム

③板ガラス製品としての品質面での検証

④廃ガラスの新しい受け皿となる製品の研究、模索